

建交労群馬県本部ニュース

全日本建設交運一般労働組合群馬県本部
 〒371-0023 (略称・建交労群馬県本部)
 群馬県前橋市本町3-11-12 TEL:027-223-0007
 FAX:027-223-9966 e-mail:ctg-g@nifty.com

建交労集団健康診断

日時：7月12日(日)午前中
 場所：高崎中央病院



恒例の組合員集団健康診断を今年も次のおり実施します。本人の健康管理はもとより、建築やダンプなど、現場で健康診断書の提出を求められるケースが増えており、それに対応した内容となっています。

【完全予約制】健診希望者は事前予約が必要です。申し込み受付は5月29日まで。
 【検診費用】基本検査は一人5,918円(検尿、血液、胸部レントゲン、便潜血、聴力、男性は前立腺癌・女性は骨密度)。この他にオプションで腫瘍マーカー追加は計9,601円。さらに腫瘍マーカーにCTによる内臓脂肪検査を追加すると計12,625円。建設国保、中建国保加入の組合員は6千円～1万円ほどの補助金制度があります。この集団検診は、事前に予約しないと受けられません。また、はるな生協の組合員加入が条件となっています(出資金1千円以上)。

群馬県知事選挙は6/18告示7/5投票

選挙参加で群馬県政を変えよう
 単価改善・くらし向上は投票で



東日本大震災以降継続して実施してる脱原発前橋昼デモ

高崎市内で行われた今年「5・3憲法記念日集会」は、安倍政権による「戦争する国」づくり、「戦争立法」強行の動きに抗して、過去最高の1900人が参加し、熱気のみなざる集いとなりました。安倍政権は、戦争にひた走るとともに、国民生活をさらに犠牲にして、大企業優先の政治を押し進めています。こうした中で、地方政治が国の悪政から県民の暮らしを守る防波堤としての役割を發揮することが求めら

任期満了に伴う群馬県知事選挙は、6月18日告示7月5日投票です。群馬県労働組合会議(建交労群馬県本部は加盟団体)など、県内の民主体が結集する「憲法をく

らしに生かす県政の会」は、昨年夏以来の候補者選挙のことで、候補者の快諾を得て、大澤県政と対決する運びとなりました。「会」でたたかう選挙は8年ぶりとなります。

正式な候補者決定は、5月12日に開催される幹事会で決定されます。今回の県知事選挙は、憲法を県政に生かし、県民のくらしが輝く県政に転換させる、そして、安倍暴走政治にストップをかけるたたかいであるとともに、群馬県における公契約条例制定の大チャンスでもあります。
 公共工事の積算で、現場労働者賃金の元となる設計労務単価が、ここ3年間で3割も大幅アップとなっていますが、それが現場労働者の賃金に反映されていません。選挙勝利で公契約条例制定を実現しましょう。

知事選は公契約
 条例制定チャンス
 れています。しかし、現・大澤知事は、ハツ場ダム建設を推進し、7つの交通軸なる高規格道路の建設、そして、高崎競馬場跡へのコンベンションホール建設など、無駄な大型公共工事を次々に推し進めています。また、大澤知事の最大与党である自民党は、昨年「憲法の早期改正を求める意見書」採択を強行するとともに、大澤知事は、自民党と一体となって群馬の森にある「朝鮮人追悼碑」を撤去するなど、過去の戦争での日本の責任を放棄する動きに加担しています。

第16回県本部委員会

4月19日(日)開催
 前橋市総合福祉会館にて



第16回県本部委員会は、各支部から選出された委員14名と役員9名、計23名が出席し、予定の期日に開催。久保執行委員の開会あいさつの後、委員会議長に学童保育支部の糸井委員を選出し議事が進行しました。

藤嶋執行委員長は、残業代ゼロ法案のねらいや最低賃金の重要性、安倍内閣がすすめる憲法改正の危険性、一斉地方選挙のたたかいについて訴えました。次に桜井副委員長が、昨年10月に行われた県本部定期大会以降について、11月にとりくんだ全自治体要請行動など経過報告を、横坂書記長が中間決算報



告、塚越監査が会計監査報告を行い、承認されました。

つづいて横坂書記長が、4月の中央執行委員会決定を基本にした2015年春闘・夏季闘争・組織の拡大強化の方針提案を行い、特に組織拡大について「昨年の全国大会で建交労として組合員数の減少に歯止めがかかり、プラスに転じた。しかし群馬県本部は減少傾向が続いている。何としても今年の全国大会は、プラスで参加できるように、学童保育は国の新交付金制度の学習会などを通じて、建築は現場調査に積極的にとりくむなどして、全支部で拡大に集中してとりくもう。」と訴えました。

提案された方針を全会一致で採択した後、山田執行委員が閉会あいさつし、最後に藤嶋執行委員長の「団結がんばろー」で無事県本部委員会は閉会しました。

国や自治体の住宅リフォーム助成事業を上手に使って節約しましょう

高崎市住環境改善助成事業(最高20万円)と省エネ住宅ポイント(最高30万円)

空き家改修費用は3分の1、上限250万円!

太陽光発電設置で130万円補助事業も!?

空き家改修支援事業

管理されていない老朽化した空き家が年々増えていて、全国的にも問題になっています。市は空き家の管理や老朽化した空き家の解体、空き家の活用を支援する助成制度を今年度から始めます。申請は予算の範囲内で受け付けます。

- 住居として活用する場合、改修費用の一部を助成します。
- 改修費用の3分の1、上限250万円。
- 空き家を購入する場合や空き家を貸す場合が対象です。貸家の改修も対象になります。



「①窓の断熱改修」又は「②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修」又は「③設備エコ改修」のいずれかの工事が必須です(一括申請は①②のいずれかの工事が必須)。また、必須の工事と組み合わせることでポイント発行対象となる工事として、バリアフリー。

H27年高崎市住環境改善助成事業

【助成内容】助成対象工事経費の30%、最高20万円まで助成。
 【受付期間】平成27年7月1日から平成27年8月31日の受付期間内に証明書発行(事前申請)の手続きをされた方。



新築・リフォーム工事のことなら地元の事業組合
アイズ高崎有限責任事業組合へ

代表電話 027-335-7012

0120-922-853 土日受付けてます

アイズグループ/アイズ前橋・アイズ伊勢崎・アイズ太田
 本部：〒371-0023 群馬県前橋市本町 3-11-12

アイズ高崎有限責任事業組合は平成17年3月に、高崎市で総合建設業や内装工事、塗装工事、建具工事等の事業を営んでいる事業主や職人によって、建築工事の共同受注を目的に設立されました。アイズ高崎は設立当時から、高崎市に対して「住宅リフォーム補助事業の創設」や「住宅耐震改修補助制度」の拡充を求める活動を行ってきました。事業内容は、民間住宅の新築・リフォームや高崎市から市営住宅の改修工事なども請負っています。アイズ前橋・アイズ伊勢崎・アイズ太田などはグループ組合です。

★紹介者にQ.U.Oカード進呈★

FAX番号 027-223-9966

組合員拡大対象者紹介カード

拡大対象者氏名								
住所								
携帯電話								
固定電話								
FAX								
業種	建設 (工事)	ダンプ					
摘要	運送	測量	学童保育					
紹介者氏名	その他 ()						